

北九州 Z-TIMES



特集

Z世代が仲間と一緒にチャレンジ！ 次世代創造プログラム はじまりました

次世代創造プログラムとは？

どんなチャレンジをしようか迷っている、具体的なアイデアをみんなで考えたい、そんなZ世代の皆さんを対象としたプログラムです。参加者でチームを作り、ワークショップをしながらアイデアを形にし、みんなで一緒にチャレンジをしていきます。

実施場所・日時・参加人数

次世代創造プログラムDAY1, DAY2が折尾と小倉でそれぞれ下記の通り実施されました。

	場所	日時	人数
DAY1	折尾	9/4水 17-19時	29人
	小倉	9/6金 19-21時	23人
DAY2	折尾	9/12木 17-19時	32人
	小倉	9/13金 19-21時	20人

プログラムの概要

DAY1では、アイスブレイク(緊張をほぐすためのプログラム)を3つ行い、参加者同士で交流したり、共同作業をする中で学びました。生活で感じる「問題」を挙げたうえで、解決に向けた仮説(アイデア)を出したうえで、実際にやってみてはじめてわかることができました。

DAY2では、情報の扱いや整理の仕方について学んだほか、「北九州って〇〇なまちだね」を共有してグループを作り、「これをやったら北九州はもっと良くなる」を検討しました。その効果をどのように測るか、も予め意識しておくことで、何をすべきかが明らかになることも確認しました。

折尾でのワークショップの様子



生活の中で感じる「問題」として、複数の参加者共通していたのは①交通の便の悪さ、②買い物場所やエンタメの不足、③年々暑くなっている、④周りの人との関係性が薄い、などでした。一方で、ユニークな「問題」として、いくらお金を稼いでもすぐなくなる、校長先生の話が長いといった意見もありました。

アイスブレイクでの拍手送りをうまくやるアイデアは「掛け声をかける(ハイ!)」を実践して成功しました。

「北九州って〇〇なまち」については、平和で安全なまち、人があったかい、すみやすい、なんでもあるにぎやか、エコなまち、学生が多いといったグループができ、それぞれの取組を計測するアイデアとして、住民にアンケートやインタビューをする、幸福度や定住率、観光客数をカウントする、といった意見がありました。

小倉でのワークショップの様子



生活の中で感じる「問題」として、複数の参加者共通していたのは①公共交通機関の利便性、②若者の出会いの場の少なさ、③夏の気温の高さ、④人間関係の構築、などでした。ユニークな「問題」として、一定の日常を送りすぎている、堂々と失敗できる環境が少ない、といった意見もありました。

アイスブレイクでの拍手送りをうまくやるアイデアは「肩をたたく」を実践して成功しました。

「北九州って〇〇なまち」については、歴史と文化、自然が豊か、コンパクト、エコなまち、子育てしやすいといったグループができ、それぞれの取組を計測するアイデアとして、リサイクル率を計測する、公共交通機関の利用者数を測るといった意見がありました。

今後の予定について

【お知らせ①】
Z世代はみ出せ！コンテスト(10/14月・祝)
Z世代のアイデア実現に向けた「Z世代はみ出せコンテスト」が開催！10/14月祝13~15時(予定)。場所はリバーウォーク北九州1Fのミスティックコートです。はみ出したZ世代チャレンジをぜひ見に来てください◎



参加者の感想

ワークショップを通じての参加者の感想を抜粋してご紹介します。

- 【様々な意見との出会い】
- ・考え方は人によってそれぞれだが、集まるとアイデアがたくさん出る
- ・もっと多くの人と関わり、成長したい
- 【実践することの大切さ】
- ・仮説を立てて実行することで、見えなかったものが見えるようになった
- ・やってみるとわからん
- ・うまくいったときの達成感があった
- 【協力する面白さ】
- ・皆で考えて行動すれば解決しそう
- ・共有して話し合うのが楽しい
- ・ユニークカ(りょく)が上がった



【お知らせ②】
次世代創造ピッチイベント(11/8金)
皆さんが検討した内容をプレゼンテーションの形にして、小倉・折尾の参加者同士で発表し合う「ピッチ」の機会もあります。
11月8日(金)の19時~@ATOMica北九州(小倉駅前のセントシティ7F)で実施しますので、ご予約ください。

